

アレクサンダー・ダートカ・ウィスコンシン日米協会会長に対する 平成30年秋の外国人叙勲伝達式の実施

1. 2月16日（土）、伊藤直樹総領事は、ウィスコンシン州ミルウォーキー市所在のウィスコンシン・クラブにおいて、平成30年秋の外国人叙勲にて旭日小綬章を受章したアレクサンダー・ダートカ・ウィスコンシン日米協会会長に対する叙勲伝達式を主催しました。
2. ダートカ氏は、ウィスコンシン日米協会、ウィスコンシン国際研究所、そしてウィスコンシン・千葉委員会という3つの国際交流団体で要職を務めています。本受章は、ダートカ氏が、これまで30年以上にわたって、ミルウォーキー市における国際交流の発展に尽力し、ウィスコンシン・千葉委員会委員長を務めるシャーロン・ダートカ夫人とともに、日本とウィスコンシンの人的交流拡大に貢献してきたことに対して授与されたものです。
3. 叙勲伝達式は、ダートカ氏の家族・友人や、州・市議会関係者、ロータリークラブ、日系企業など、コミュニティの多方面から参加者を得て、温かい雰囲気の中で実施されました。同氏は、日米の架け橋になるためにこれまで続けてきた活動を振り返りながら、草の根交流を通じて、日米関係が未来の世代に受け継がれていくことへの期待を述べました。



伊藤総領事とダートカ氏の記念撮影



来賓との記念撮影

(左から：スタンパー・ミルウォーキー姉妹都市委員会委員長、ハミルトン・ミルウォーキー市議会議長)